

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	多治見市立南姫中学校		
実 施 期 間	平成26年10月26日(日)～11月8日(土)		
実 施 概 要	①資源回収 ②「たじみ子ども権利の日」に向けて ③授業参観・懇談会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	140	人
	地 域 関 係 者	2	人
	計	142	人
実 施 状 況	① PTA資源回収(10/26 午前) 地区ごとに中学生が保護者とともに古新聞等を回収して回った。学校では、地域での作業を終えた生徒が学年ごとに分担して積み込み作業を行い、3時間ほどで全作業を終えた。 ②「たじみ子ども権利の日」に向けて(11/5 3時間目) 11月20日の「たじみ子ども権利の日」に向けて、1・2年生は道徳の時間を活用して「多治見市子どもの権利条例」を中心として「たじみ子ども権利の日」の内容について理解し、今後の日常生活に活かせるようにした。第3学年については、社会科の授業の中で関わらせて1月に実施する予定。 ② 授業参観・懇談会(11/8 午後) これまでの学習の成果を保護者に見ていただく機会として、本年度3回目の授業参観及び学年・学級懇談会を実施した。		
成 果 及 び 課 題	① 生徒数が減少する中で、PTAの方の分担量も増えて回収作業が大変になってきたが、学校のグラウンドでは生徒たちがほとんどの積み込み作業を行うなど意欲的に取り組んでいる。地域の高齢者の方からも、古新聞等を処分できる機会としてあてにされている。 ② 多治見市からの資料や道徳主任から提案された展開例などをもとに、各学年で授業を行った。毎年11月に「たじみ子ども権利の日」について学習してきているので、生徒たちへの啓発も図られている。今後、日常生活に活かせるような素材をさらに開発していけるよう努めたい。 ③ 本年度はPTA研修委員会がアカペラコンサートを授業参観と懇談会のあいだに開く工夫をされ、一人でも多くの方に学校へ足を運んでもらえるように働きかけをした。その結果、80%を超える保護者が参観された。その後の懇談会の内容をさらに保護者のニーズに合うように吟味し、より多くの方に学校へ足を運んでいただけるようにしたい。		